

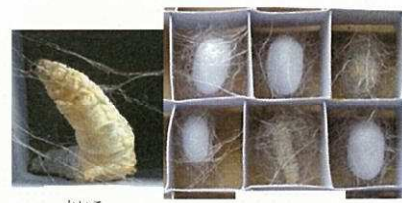
谷中村の昔・今

遊水地になる前、そこに遊水地の約 1/3 を占める谷中村があり人々が生活していました。洪水被害が起こりやすい地域でしたが、村人は周囲に堤を築き農業、養蚕業、漁業などを営み生活していました。

明治39年には、渡良瀬遊水地計画のため用地買収が始まり、谷中村は藤岡町(現栃木市)に合併され、谷中村は廃村になりました。

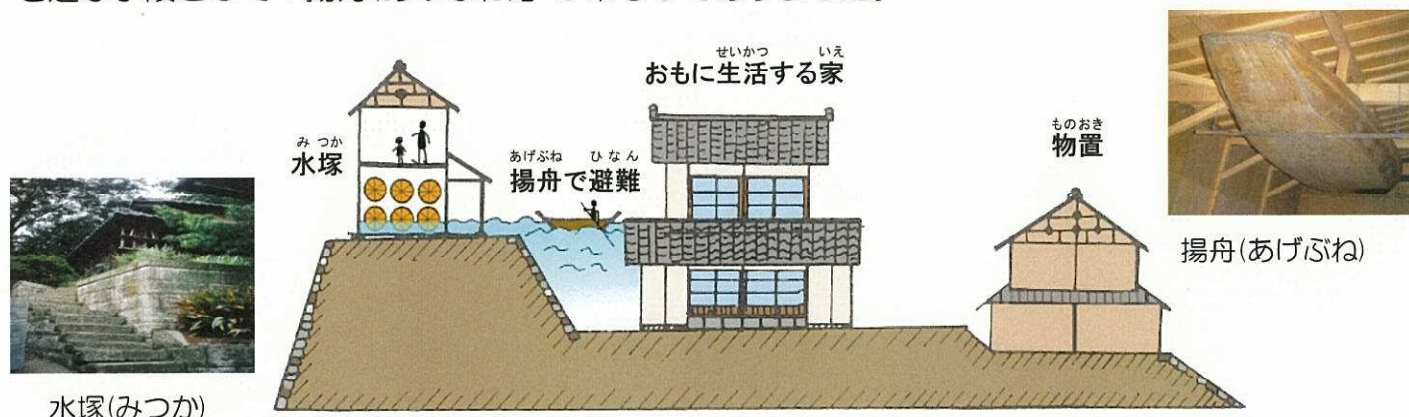


ザンブリ漁



マユ

谷中村やその周辺地域では、明治時代に入り、ほぼ毎年のように洪水に襲われていました。水害常襲地帯の低平地での水との長い闘いの歴史の中で、人々は、水害から人命、家畜、食料などを守るため、屋敷の庭より3~5mの土盛りをした上に水塚(みつか)と呼ばれる蔵などの建物を作りました。また、各家の母屋や納屋の天井や軒下には、洪水時の避難用あるいは物資を運ぶ手段として「揚舟(あげぶね)」が吊るしてありました。



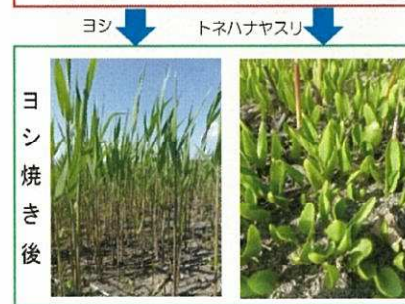
水塚(みつか)

遊水地内には、今でも旧谷中村の人々が生活していた跡、高く盛り土した施設の跡(役場跡、雷電神社跡、延命院跡)が残っています。

やくばあと
役場跡らいでんじんじやあと
雷電神社跡えんめいいんあと
延命院跡

遊水地の自然環境を守る

遊水地の自然環境を守るため、毎年、ヨシ焼きにより木や枯葉が焼かれ、日当たりを良くし植物の成長のお手伝いをしています。



[利水]

ハート型の貯水池(谷中湖)に、飲み水やお風呂、洗濯などみんなが利用する水を貯めておきます。

わたらせゆうすいちたんけん
渡良瀬遊水地探検ブック

[Ⅱ]

渡良瀬遊水地の役割は?

[治水]

大雨の時に川の水の一部分を貯め、利根川へたくさんの水が一度に流れないようにし、下流の水害を防ぎます。

そのために渡良瀬遊水地内に3つの調節池をつくり、洪水時には、一部低くした堤防(越流堤)から調節池に水が入るようにしました。

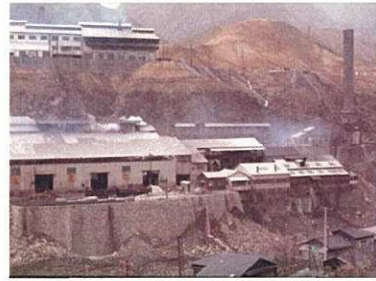


越流堤からの流れ込む様子



洪水時の渡良瀬遊水地

なぜ遊水地をつくることになったのか？



足尾銅山の様子

足尾銅山は、明治に入り新しい銅の埋まった場所も発見され、銅生産は急に増えました。



足尾の山

そのため、山火事・排煙で植物は育たなくなり、はげ山となった山は水を吸わなくなり、山に降った雨の流れが速くなりました。



渡良瀬川の水があふれ、田畑に川の土がたまった様子

大雨の時には水の出が速く、重金属を含んだ大量の土砂が農地などに流れ込み、農作物への被害が出ました。

農作物への被害は、渡良瀬川の洪水によって広がりましたので、洪水対策の一つとして、渡良瀬川の流れを変え、谷中村の周りに堤防を築いて遊水地をつくりました。



渡良瀬川・遊水地化の工事の様子



遊水地とは？

洪水の時に川の水を流入させて、一時的に貯め、川の水の量を調節する土地。

田中正造

渡良瀬川の魚や農作物に大きな被害を与えてきた足尾銅山の鉱毒問題を国会で取り上げ、渡良瀬川沿いの人々を救うため努力した人物が田中正造です。正造は、栃木新聞(現:下野新聞)編集長を経て、県会議員・衆議院議員となり、国会で足尾銅山の鉱毒問題に取り組みました。

議員辞職後は、谷中村の人々を村から移住させる遊水地計画に反対し、村民とともに村を守るために闘い、73歳の生涯を閉じました。



栃木市藤岡町(新開橋脇)

カスリーン台風と渡良瀬遊水地の調節池化

昭和22年のカスリーン台風は、戦後最も大きな台風で利根川、渡良瀬川など関東全域に大きな被害をもたらしました。関東地方では、1,100名の死者が、渡良瀬川でも750名の死者が出ました。



何でカスリーン台風って呼ぶの？



戦後、アメリカ占領下の時期、台風をアメリカ空軍が定めた女性の名前で呼んでいました。

渡良瀬遊水地は、足尾鉱毒事件が起こったため、渡良瀬川の洪水を減らすために計画され、明治45年から谷中村の周りに堤防(赤線で示しています。周囲堤と呼ばれます)を築いてつくられました。その後、カスリーン台風などの台風で大きな洪水が起こったために、昭和38年から遊水地の中に堤防を築き、3つの調節池をつくりました。第1調節池は昭和45年に、第2調節池は昭和47年に、第3調節池は平成9年に完成しました。調節池は、越流堤から洪水の水を流し込み、渡良瀬遊水地を上手に使うための広く大きな池と呼べるものです。また、昭和51年からは、飲み水など生活に使う水を貯めるための貯水池(青線)をつくり始め、平成2年に完成して、利用が始まりました。



囲ぎよう堤



越流堤

周囲堤
囲ぎよう堤
越流堤

囲ぎよう堤とは、調節池と
するため、遊水地内を囲っ
て作る堤防

越流堤とは、水がある高さ
以上になったら、遊水地に水
が入るように周囲より一部
低くした堤防

